



お茶のクイズに挑戦する児童たち



茶葉の「外観・色」を審査



深蒸し煎茶



茶葉の「香り」を審査



普通煎茶



望



お茶の「色・味」を審査



つゆひかり



釜炒り茶



個人の部で優勝した神谷さん（菅山小）



団体の部で優勝した相良小B

今回で第8回目
 第1回目に出場した小学生も今では高校3年生です。この大会に参加して、多くの人が学んでいます。
 競技は個人戦と学校対抗の団体戦（1チーム5人）で行われ、市内で生産された5種類のお茶（深蒸し煎茶、普通煎茶、ブランド茶「望」、つゆひかり、釜炒り茶）を、茶葉の外観や香り、色、味で当てる審査で、点数を競い合いました。
 また、「市の茶園面積は市全体の面積の約何分の1か」

「緑茶の成分でがん予防に効果があるの」といった、お茶の歴史や効能などのクイズにも挑戦しました。
 第8回目の開催となる「TEA HERO 選手権」の決勝大会では、個人の部で神谷直輝さん（菅山小）、団体の部で相良小Bが優勝しました。
 個人の部で優勝した神谷さんは、「優

第8回TEA HERO選手権 決勝大会成績

【個人の部】

- ①神谷直輝さん（菅山小）
- ②増田和花さん（地頭方小）
- ③沢田陽奈さん（勝間田小）
- ④松下拓路さん（相良小）
- ⑤丸山心路さん（相良小）

【団体の部】

- ①相良小B
- ②菅山小
- ③勝間田小



勝に向け一生懸命勉強しました。今回学んだことを生かして、お茶に関係することをやってみたいです」と話しました。

お茶ファンになろう
 JAハイナン青壮年部が毎年開催している闘茶会「TEA HERO 選手権」は、市内の小学5年生全員がお茶と触れ合う一大イベントです。TEA HERO 選手権は、「闘茶」を通じて、子どもたちにお茶の歴史やおいしい作り方などを楽しく学んでもらうことで、「お茶ファン」になってもらうよう取り組んでいます。
 JAハイナン青壮年部では、牧之原市内だけに留まらず、中部大会や県大会の開催を目指していきたいと考えています。

～ 静岡牧之原茶を全世界に広めてほしい～

若者のお茶離れがよく言われています。こうした中、子どもたちにTEA HERO 選手権での学びや体験を通して、地場産業であるお茶にもっと興味を持ってほしいと思っています。子どもたちが将来、市外や県外、世界に出たときに、そこで出会う人たちに、「私のふるさとには、おいしいお茶で有名なんだよ」と話したり、急須で静岡牧之原茶をいれてあげたりしてもらえれば最高です。静岡牧之原茶のファンが、全世界に広まっていくことを願っています。



JAハイナン青壮年部 部長 鈴木竜成さん

第8回TEA HERO（ティーヒーロー）選手権
お茶の魅力を
楽しく学ぶ闘茶会

「第8回TEA HERO 選手権」の決勝大会が1月14日に史料館で開かれ、市内全ての小学校の予選会から勝ち上がった5年生77人が出場しました。
 問い合わせ お茶特産課 永田 ☎（53）2621